H21小6、の夏休み新聞

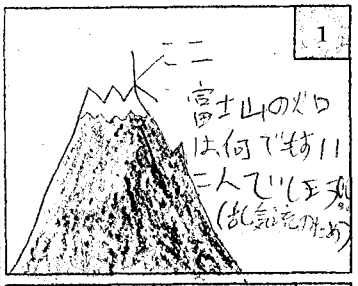
富士山新聞

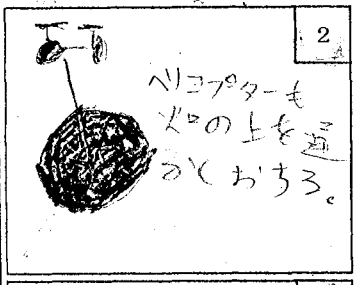
第1号
発行日 8月17日
発行者 石割隆翔

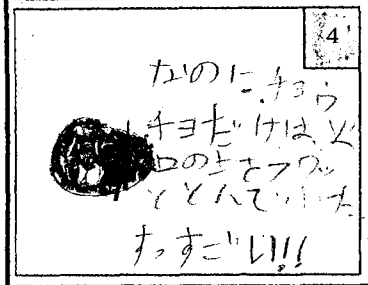
三回目の富士登山 H21年8月5日

富士宮口では、七日になっても残雪が有り開山が十日おくれた。開山前、七合目でそうなん事故が起こりさらに新五合目で落石事故で人がおもいになっている。ぼく自身も山頂講座でも時間おと山頂にいられるか、高山病が気になってた。だから、今までの二回の登山前のるんるん気分とちがって、不安が時々頭をよぎった。ようやく開山したけれどながびくつゆと長雨でもぼくたち登山の直前新聞でつゆ明けを報じてくれた。九合目宿泊所のあとの一条光は、二回目のにくらべてずっときれいで、太陽が二回目より大きく見えた。

火口のふしぎ







富士山測候所の見学会と富士山科学講座2009

場所 富士山頂、富士山測候所
時間 H21年8月5日
主催 NPO富里山を活用する会
受講生は、17人で、東大学のゼミの人と山がく会の人・小学生は、ぼく一人だった。

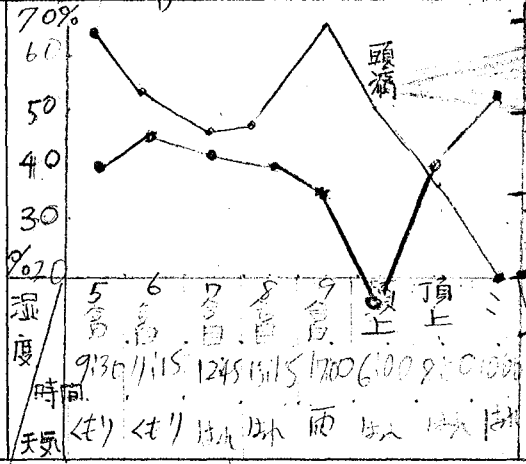
山頂では時間の関係上、二こだった。高山病のようすがありました。

がんばって測候所見学と説明をしっかり聞いた。ぼうさいてもらえない部屋の中も特別にみせてもらってすごい設備だ。見学のあと三つを聞いた。題は、高山病について。ぼくの高山病がどうなったか。ごはんを食べたり、建設したり長くたったりして観測をしたりする人は、すごいなあと思った。

富士山レーダードーム館 H21 8月1日

台風観測の星として5年使ったそのまま姿をおさめてある。

レーダーは、実物であり、シアターでは、対話にたえるために900人のトラブルを上映している。ぼく入館した人々は、きょうドーム館が出来ておかなと思っていると思うと、気象衛星ひまわりが見えるとか、富士レーダーを取りはずしたから!!とぼくは思う。



温度も高山病に関係する?
(気圧が下がると、温度は?)

田心うこと

○富士宮登山道が昨日よりおそくなりはじめて、富士山がおこっているぞ。測候所をのこったために努力している人達はすごい!!

○登山のための引率まおろしの為H15日目
残雪がまだ深い
走り登り日からの山登り
富士山に
雪と休憩期の
夕方の限定の川だ。
幸運にも見ることが
できた。今日が富士山をうそうしいと
始めて思った。

山中湖サイクリング
H8月23日
山中湖一周15km
のサイクリングコース
を3周きついけど
富士山